

『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』

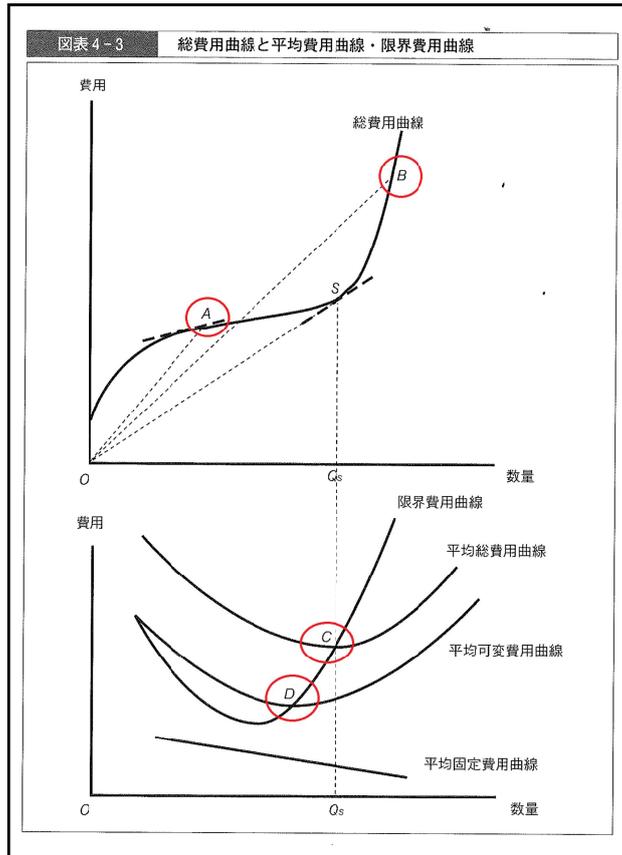
〈お詫びと訂正〉

2025年1月21日
(株)中央経済社

『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』に下記の誤りがございました。謹んでお詫びするとともに訂正いたします。

記

刷 数	場 所	誤	正
第1版 第1刷	p.24 8行目	yが β <u>変化する</u>	yが β の大きさ分、 減少する
	p.65 下から3行目	平均 <u>固定</u> 費用	平均 可変 費用
	p.66 図表4-3	赤枠部分 (A, B, C, D) を加える。	



p.67 15行目	限界費用より 小さい ときに逡減し，限界費用より 大きい ときに逡増	限界費用より 大きい ときに逡減し，限界費用より 小さい ときに逡増
p.73 下から8行目	垂直な場合は 完全弾力的 な	垂直な場合は 完全非弾力的 な
p.73 下から7行目	水平な場合は 完全非弾力的 な	水平な場合は 完全弾力的 な
p.75 練習問題3	価格が 100 から 150 に	価格が 200 から 300 に
p.75 練習問題5	$P = \frac{1}{2} Q + 100$	$Q = 2P - 200$
p.117 下から6行目 下から5行目	新製品を 出す	新製品を 出さない
p.138 6行目	就労 人口が減少し，	労働力 人口が減少し，
12行目	女性の労働 に対する選好 が変化し，	女性の労働 環境 が変化し，
p.262 第4章 3.	価格= 100 のとき供給量= 150 。価格= 150 のとき供給量= 175 。したがって，価格が 100 から 150 になると，供給量は 150 から 175 へと増加する。	価格= 200 のとき供給量= 200 。価格= 300 のとき供給量= 400 。したがって，価格が 200 から 300 になると，供給量は 200 から 400 へと増加する。
4.	供給曲線は200だけ 左方 にシフトするので， $P = 0.5Q + 100 - 200 = 0.5Q - 100$	供給曲線は200だけ 右方 にシフトするので， $P = 0.5(Q - 200) + 100 = 0.5Q - 0$
第1版 第1～4刷	p.125 下から5行目 「 高価格 」戦略か「 低価格 」戦略を採用することができ、	「 価格維持 」戦略か「 値下げ 」戦略を採用することができ、

以上